

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設・事業所情報

名称：	あゆみ保育園第2	種別：	認可保育園
代表者氏名：	園長 石丸 よう子	定員（利用人数）：	93（80）名
所在地：	241-0022 神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰2-6-12		
TEL：	045-461-9355	ホームページ：	https://www.hoikuen-ayumi.com/
【施設・事業所の概要】			
開設年月日	2021年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 恵泉会		
職員数	常勤職員： 15名	非常勤職員：	21名
専門職員	保育士 30名	栄養士	1名
	看護師 0名	調理員	6名
	用務員 0名	事務員	1名
施設・設備の概要	居室数： 保育室6室、 地域子育て支援室、 調理室、事務室、 園庭（屋上含）	設備等：	冷暖房完備、床暖房、 ウッドデッキ、人工芝、 エレベーター、 自動照明（トイレ）

③理念・基本方針

子どもの人権を尊重しながら、働く父母や地域の多様化する要望に応える。子どもたちが人間形成の大切な時期に、長時間過ごすもう一つのお家として、保護者とともに、子どもの最善の利益を守り、児童福祉増進のために積極的に家庭援助を行う。

基本方針

児童の最善の幸福のために家庭と一丸となり、思いやりの三原則（手伝う・励ます・感謝する）をモットーに、より良い保育環境を目指します。

④施設・事業所の特徴的な取組

あゆみ保育園第2は、相鉄線鶴ヶ峰駅から徒歩6分です。国道沿いの園舎前面に「壁面緑化」を施し季節の移り変わりを楽しんでいただくとともに環境に配慮した優しい保育園となっています。園庭（人工芝・遊具、ウッドデッキ）や屋上も広く、思いきり体を動かすことができます。帷子川に沿って自然豊かな公園が多く散歩コースに恵まれています。保育室からも四季折々の自然豊かな季節の変化が見られます。春には桜、夏にはせみやとんぼを追いかけて、秋には落ち葉を踏みしめたりどんぐりを拾い制作に生かしたり、さまざまな体験をしています。このような環境が子どもたちの豊かな感性を育てています。隣接して系列園があり本園の子どもたちと合流して和太鼓の練習など、いっしょに活動することもあります。園の保育理念に「子どもたちが人間形成の大切な時期に長時間過ごす、もう一つのおうちとして」との思いを掲げ、保育方針は「児童の最善の幸福のために家庭と一丸となり「思いやりの三原則（手伝う、励ます、感謝する）をモットーによりよい保育環境を目指します」としています。園は、ヨコミネ式保育（読み書き、計算、けん盤ハーモニカ、体操、走り）を取り入れ、実践しています。ヨコミネ式保育の理念を身につけた職員が子どもたちを指導しています。朝は公園でのかけっこ（3～5歳）から始まります。その後はホールで体幹を鍛えるブリッジなどの体操をします。職員間の情報共有がしっかりできており、全職員が全園児を見る体制ができています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年4月1日（契約日）～ 2023年3月1日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0 回（年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆一人ひとりの子どもの可能性を引き出す保育を実践しています

園ではヨコミネ式保育を取り入れています。3～5歳児クラスを中心にドリル、けん盤ハーモニカ、体操を行い、0歳児から徐々にフラッシュカードを取り入れています。子どもたちが楽しみながら多くのことを体験し、その可能性を最大限に引き出し育てることを大切にしています。また、4歳児からは和太鼓を保育に取り入れています。勤労感謝の日には消防署や派出所に訪問したり毎月公園愛護会の方たちと清掃をしたりしています。コロナ禍の中で現在はできていませんが地域交流として市民イベントの際には5歳児が演奏を披露したりしています。このように多くの体験を通じ子ども一人ひとりの可能性を引き出すように努めています。

◆各種マニュアルを整備、研修などにより、保育水準の底上げを図っています

保育にかかわる各種マニュアルを整備しています。マニュアルは事務室に常備するほか、各保育室にも常備し、緊急対応にかかわるマニュアルは、プラスチックフォルダーに入れて吊り下げ、事態発生時に迅速に参照、確認できるよう工夫しています。また、嘔吐処理、救急蘇生法などは、看護師を講師に園内研修を開催し、必要な知識、技術の習得に職員は取り組んでいます。一方、一部の非常勤職員は勤務体制の都合上、研修に参加できない状況です。一般的に昨今の保育園経営では、非常勤職員の役割が増しており、園の保育水準の底上げには、等しく学びの機会を確保する必要があります。今後、非常勤職員の研修実施の工夫をされることを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回初めて第三者評価を行い、保護者の方々のたくさんのご意見を伺うことができました。
コロナ禍という今までに体験したことのない社会状況の中で「子どもたちが笑顔で一日が楽しかった」を常に願いながら、園として今できる全力を注ぎながら日々の保育に取り組んできました。
評価調査員の方からは、温かいまなざしで園の現状を受け止めたアドバイスをいただきました。
課題や問題点を明らかにし、さらに園の改善や向上に努め、子どもたちにとって保育園で過ごす日々が、安全でより楽しいと思える日々である保育内容の充実を目指したいと考えております。
ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり